

令和元年度

学生によるオレンジリボン運動

西日本短期大学 実施報告書



実施主体 保育学科 富永ゼミ

実施内容 令和元年 10月26日 学園祭イベントとして啓発活動を実施

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待について勉強会を行い、現状について知り理解した。
- ・児童虐待について関心を持ってもらうための企画を考案
児童虐待とオレンジリボン運動の説明を、大きな絵本の壁面装飾にして作成。学生、教職員と当日の来場者に、児童虐待についての思いを書いてもらうためにリボンのモチーフのメッセージカードを作成。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・事前集めたメッセージカードを大きな絵本の壁面装飾に貼って会場に掲示。来場者にオレンジリボン運動について説明し、オレンジリボンを配付。(女性への暴力反対のパープルリボンと合わせて、オリジナルの2色のリボンも作成。)カードにメッセージを記入してもらい、絵本の好きな所に貼ってもらう。

③オレンジリボン運動を終えて…

児童虐待について多くの人に関心を持ってもらうことと、児童虐待と同時に起こっていることの多いDV防止の意味も合わせて、オレンジリボンにパープルリボンを合わせた運動を行いました。来場者からは「虐待の現状を知った」「虐待の背景を知ることができた」などの感想を頂き、保護者や子どもたちにもたくさんのメッセージを書いてもらえました。今回、私たちは児童虐待の現状について改めて学ぶ機会にもなりました。書いて貰ったメッセージを読んで、これから保育者となって児童虐待のない社会を目指していく気持ちが強くなりました。

